

<b>3類型</b>	農林水産物、鉱工業品	<b>通巻番号</b>	10-28-004
<b>地域資源名</b>	琉球泡盛、沖縄の塩、沖縄黒糖、沖縄の豆腐、 沖縄島野菜、甘しょ、シークワーサー、 マンゴー、パインアップル、バナナ、 ドラゴンフルーツ、パッションフルーツ、 たんかん、八重山ミンサー、首里織、 琉球紅型、シーサー、ハイビスカス	<b>認定日</b>	平成29年 2月 3日
<b>地域</b>	沖縄県那覇市	<b>所管省庁</b>	農林水産省、経済産業省

## 事業名：首里をテーマにしたスイーツの開発、販路開拓、ブランド化事業

会社名： デザートラボ ショコラ 所在地： 沖縄県那覇市首里金城町4-70-4-1F  
 連絡先： TEL&FAX: 098-885-4531 H P: <http://www.chocolat2007.jp/>

### 事業概要(地域産業資源の活用)

首里城を中心に琉球王朝の歴史と伝統を色濃く残す首里の町のスイーツ店として、歴史やストーリーのある食材や、伝統工芸などのデザインを活用し、首里をテーマにしたスイーツブランドの確立を目指す。首里で160余年の歴史を持つ老舗の「味噌」、首里で60余年の歴史を持つ養蜂家の「はちみつ」、豊富で良質な水で作られる繁多川の「島豆腐」などの素材を活かし、沖縄の黒糖や塩、フルーツを組み合わせて作る焼き菓子や生菓子、沖縄の伝統工芸(紅型やミンサー)の文様や、シーサー・ハイビスカスなど人気のモチーフによる独創的なデザインのウェディングケーキなど、味、食感、ビジュアルにこだわったスイーツを提供する。

### 新たな需要の開拓の見通し(市場性、販路、商品の特性)

#### ◆市場性

好調に伸び続ける県外・海外(インバウンド)からの沖縄入域客の多くが首里城を訪れ、ネットやSNSで調べながら趣のある街並みを散策し飲食・観光を楽しむ人も増えている。古都首里の認知やイメージも高まり、ご当地スイーツのニーズは高まっている。

#### ◆需要の開拓の方針

首里城の石畳にほど近い当店の店舗・カフェへの集客をWebやSNSにより強化する。また首里城近辺や那覇の百貨店での売り場展開、リゾートホテルショップでの販売を目指す。現在取引のあるブライダル関連事業者へウェディングケーキだけでなく引菓子やギフトの提案を行っていく。

#### ◆商品の特性

歴史やストーリーのある首里の素材とともに、沖縄黒糖、塩や亜熱帯のフルーツ、島野菜など地域資源を組み合わせる新しい美味しさの焼き菓子や生菓子、テイクアウトのカップスイーツを展開する。また、沖縄らしいモチーフによるオリジナルデザインのスイーツなど、ビジュアルやプレゼンテーションにも新規性をもたせる。

### 地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携

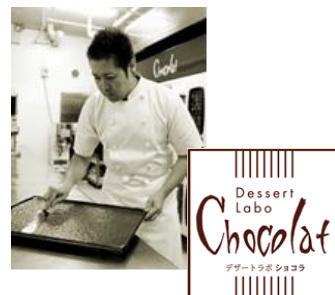
首里エリアの味噌、はちみつ、泡盛、島豆腐の製造事業者の素材を活用する。また当店も会員である沖縄リゾートウェディング協会のネットワークや那覇市観光協会の活動と連携していく。



【地域産業資源：  
 沖縄の塩を使った首里の味噌  
 紅型モチーフ(花笠)、  
 ハイビスカスのモチーフ】



【既存商品：  
 焼き菓子(フィナンシェ)  
 ミンサー柄ウェディングケーキ】



【オーナーパティシエ】